



3 議 第 1 1 6 6 号  
令和 3 年 1 2 月 1 7 日

亀岡市長 桂川 孝裕 様

亀岡市議会議長 福井 英昭

亀岡市議会 政策研究会  
(LGBTQ+に関する政策研究)  
会 長 浅田 晴彦

### LGBTQ+に関する政策提言書

SDGs 未来都市を目指す本市において、多様性を認め合い、全ての人が尊重されるためにも、性に関する多様性（LGBTQ+）へのニーズは、今後ますます大きくなっていくものと考えられます。

亀岡市議会では、LGBTQ+に関する政策研究会を立ち上げ、当事者を交えた研修や意見交換、他市への行政視察などを踏まえて、本市の施策に生かされるよう、各分野における政策の提言を検討してまいりました。

今回は、まず、亀岡市として、市役所の中から変えていけること、発信できることなどを抽出し、取りまとめた以下の項目について、第一次の政策提言といたします。

- (1) LGBTQ+に関して、担当職員の配置を検討するとともに、一層の職員意識の徹底と技能向上に努められたい。
- (2) 政策研究会が作成した、LGBTQ+への理解を表現するシンボルマークを活用するとともに、市民向けの研修会の開催や資料配布等により、啓発に努められたい。
- (3) 市役所の多目的トイレを、みんなのトイレとして使えるように改善されたい。さらにそこから、市内各所に誰もが安心して使えるスペース（トイレ・更衣室等）を広めていかれたい。

亀岡市議会 政策研究会（LGBTQ+に関する政策研究）

浅田晴彦（会長）、三上泉（副会長）、赤坂マリア（副会長）、富谷加都子、平本英久、木村勲、三宅一宏、松山雅行、小川克己、木曾利廣、竹田幸生

# LGBTQ+への理解を表現するシンボルマーク

世界の人がつながる

LGBTQ+の多様なハートを受け止めよう！



多様性を表現する5色でハートを包み込み

「白」でもなく「黒」でもなく

「自由でいいんだ」という「グレー」でそのまわりを縁どり

そこには温かい血がかよっています